

NSPE Code of Ethics for Engineers 和訳版発行にあたって

NSPE (National Society of Professional Engineers : 全米プロフェッショナルエンジニア(PE)協会)が制定し公表する *Code of Ethics for Engineers* (エンジニアの為の倫理規定。以後 *NSPE Code of Ethics* と略) は米国各州が運用する PE ライセンス制度を前提に、PE ライセンスを保持する個々のエンジニアが守るべき規範として、過去およそ 30 回の改正を経て、練り上げられてきた体系化されたエンジニアの為の行動規範です。

あくまで米国内での運用を前提としている *NSPE Code of Ethics* ですが、米国以外の国が自国の工学倫理規定を検討する場合にも、技術者の国際的流動化を促進する観点から *NSPE Code of Ethics* を参照することも多いものです。

日本においては、(公社)日本技術士会が 2000 年に刊行した「科学技術者倫理の事例と考察」において *NSPE Code of Ethics* の 1974 年版と 1996 年版が全文和訳されており、国内の工学倫理教育等に広く参照されています。

その後 2001 年に当協会が NSPE との間で提携協定を締結し、2007 年には *NSPE Code of Ethics* の改訂版も公表されましたが、この 2007 年版の和訳文は当協会の会員専用ホームページに掲載されているのみで一般公開されていないため、正規和訳を公開して欲しいとの要請がある出版社から当協会に寄せられました。

NSPE Code of Ethics を国内で広く理解してもらうことは当協会の使命の一つでもあることから、今回原語版改訂から 6 年後という遅いタイミングではありますが、一般公開に耐え得る和訳全文を新たに起草し公開することといたしました。

NSPE Code of Ethics は約 60 項目の規定から構成される複雑な規定集であり、過去の判例を踏まえた法律的用語も埋め込まれている等、直訳では国内の実線技術者にとっては理解しづらい面がありますが、この訳文がみなさまの *NSPE Code of Ethics* 理解の一助となれば幸いです。

2014 年 1 月 8 日

日本プロフェッショナルエンジニア協会

会長 川村武也

担当理事 渋谷高広

※ NSPE Code of Ethics 原文

www.nspe.org/Ethics/CodeofEthics/index.html

※ NSPE Code of Ethics の歴史

www.nspe.org/Ethics/CodeofEthics/CodeHistory/historyofcode.html